



創立115年、 未来を思考する「モノづくり」と「ひとづくり」

進路指導教諭編

Ranking

全国国公立大
第1位

就職に力を入れている大学

就職率ほぼ100%は当たり前、九工大の就職の強さはその「質」にあります。就職先企業の質（2024年著名400社実就職率→全国第8位、西日本では第1位）、就職活動へのサポートの質、充実のキャリア教育とそれを支えるエンジニアのための実学教育の質。これまでの就職実績がその質の高さを保証しています。

九工大の就職支援の特長は、多様なキャリア教育に加え企業と信頼関係を築いている就職担当教員によるサポートと、社会の第一線で活躍する卒業生からのサポートにあります。

内定までマンツーマンでサポート・・・就職担当教員が学生の適性を見極めマッチング。

多様なキャリア教育・・・

企業で活躍している方を招いてのセミナーや、キャリア形成に関する講義、インターンシップなど低学年次から実施しています。



九工大では就職DATA「就職に強い九工大」を発行しています。詳細はQRコードよりご覧ください。

進路指導教諭編

Ranking

九州
第2位

研究力が高い大学

九工大は、建学の精神「技術に堪能なる士君子」の養成に基づき、115年にわたり技術者教育と研究活動を実践し続けています。キャンパスには、学生と企業などの交流・共創拠点「GYMLABO」や最先端の通信技術実証環境「Beyond5Gモバイル環境」、ロボットや創作機器が揃う「未来デザインスタジオ」など、学生が未来を身近に感じることで柔軟な発想を引き出せる環境を構築しています。さらには海外の大学で長期的な研究を行う留学を推進したり、学生が自主的にロボコン出場やアプリ開発、人工衛星の開発などを行う活動「学生プロジェクト」へ最大200万円の活動資金を支援したりするなど、学生の研究力向上を強力にバックアップしています。



小型・超小型衛星の打上数 7年連続世界No.1 [大学・学術機関] (Smallsats by the Numbers 2024, BRYCE)

“未来の自分”をデザインする入試！にチャレンジ

●九工大に入りたい！と思ったら、最大5回受験が可能な選抜方式があります。

一般選抜の①「前期日程」、②「後期日程」に加え、大学入学共通テストを利用しない③「総合型選抜（総合Ⅰ）」や④「学校推薦型選抜（推薦Ⅰ）」、大学入学共通テストを利用する⑤「総合型選抜（総合Ⅱ）」や⑥「学校推薦型選抜（推薦Ⅱ）」といった入学者選抜を実施しています。新しいことを学ぼうとする力や自分の考えを書き出す力、コミュニケーション力とメタ認知力（自分自身を客観的に見る力）を活かす選抜など、多様な評価方法による選抜があります。“未来の自分”に向かって、成長できる学びのチャンスが待っています。

主な Ranking Data

2024年著名400社実就職率 卒 西日本第1位	2024年著名400社業種別実就職率(自動車) 卒 全国第3位
2024年著名400社業種別実就職率(電気機器・電子) 卒 全国第3位	2024年著名400社業種別実就職率(サービス) 卒 九州第1位
2024年著名400社業種別実就職率(鉄鋼・金属) 卒 全国第3位	2024年著名400社業種別実就職率(電力・ガス) 卒 九州第2位

学部/学科情報

- 工学部
〈戸畑キャンパス 福岡県北九州市〉
 - ・建設社会工学科
 - ・機械知能工学科
 - ・宇宙システム工学科
 - ・電気電子工学科
 - ・応用化学科
 - ・マテリアル工学科
- 情報工学部
〈飯塚キャンパス 福岡県飯塚市〉
 - ・知能情報工学科
 - ・情報・通信工学科
 - ・知的システム工学科
 - ・物理情報工学科
 - ・生命化学情報工学科

入試サイト

